

## 大川村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（資料編）

### 1. 住宅耐震化の現状

住宅総戸数	1 5 5 戸
耐震性有の住宅戸数	8 4 戸
耐震性無の住宅戸数	7 1 戸

### 2. 耐震改修の目標値

年間 3棟の耐震改修を目標値とする。

（令和7年度は、5棟の耐震改修を目標値とする。）

### 3. 耐震化を促進する取組

#### （1）戸別訪問実施計画

##### ①過去の戸別訪問

対象物件：昭和56年5月31日以前に着手した住宅

対象地区、実施期間：

村内全地区（平成26年度）	0戸
村内全地区（平成27年度）	77戸
村内全地区（平成28年度）	77戸
村内全地区（平成29年度）	2戸
村内全地区（平成30年度）	80戸
村内全地区（平成31年度）	3戸
村内全地区（令和2年度）	1戸
村内全地区（令和3年度）	28戸
村内全地区（令和4年度）	10戸
村内全地区（令和5年度）	2戸
村内全地区（令和6年度）	11戸

戸別訪問実施期間：平成26年度～令和6年度

訪問内容：職員2名で訪問

住宅耐震啓発チラシ等の配布

災害時の情報収集手段となるIP告知端末や映像配信サービス端末

動作確認

耐震、防災に関する相談

##### ②現在の取り組み内容

対象物件：昭和56年5月31日以前に着手した住宅

対象地区：村内全地区  
戸別訪問実施期間：令和 6 年度  
訪問内容：同上

③今後の計画

対象物件：昭和 56 年 5 月 31 日以前に着手した住宅  
対象地区：村内全地区  
戸別訪問実施期間：令和 7 年度  
訪問内容：同上

(2) 診断を受けた住宅所有者に対する啓発活動

- ・耐震診断の結果報告時に、耐震改修費用の目安となるように平均工事費や工事費の中央値等を示した冊子を配布。
- ・診断済みで設計・改修未実施の住宅について、再度戸別訪問を行い、補助事業の説明を行う。(令和 2 年度～令和 7 年度 41 戸)
- ・診断済みで設計・改修未実施の住宅を対象に、個別に電話し補助事業の説明を行う。(令和 2 年度～令和 7 年度 41 戸)

(3) 事業者育成・事業者情報の提供

①事業者育成講習会（県主催、一部市町村共催）

《これまでの取組》

平成 25 年度：耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回  
低コスト工法講習会  
名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回

平成 26 年度：耐震診断士講習会 新規対象 1 回、更新者対象 1 回  
低コスト工法講習会  
名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回  
県主催 3 回（安芸市、四万十町、四万十市）

平成 27 年度：耐震診断士講習会 新規対象 1 回、更新者対象 1 回  
低コスト工法講習会  
名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回  
県主催 2 回（四万十市、黒潮町）

事業者登録推進講習会 7回

(黒潮町、宿毛市、須崎市、香美市、安芸市、大月町、いの町)

耐震改修技術学校 2会場×4回(高知会場、黒潮町会場)

平成 28 年度：耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 3回

低コスト工法講習会

名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1回

事業者登録推進講習会 5回

(津野町、黒潮町、田野町、室戸市、須崎市)

耐震改修技術学校 2会場×4回(高知会場、四万十市会場)

耐震改修技術学校(特別編) 2会場×1回

(高知会場、黒潮町会場)

耐震診断実務講習会 2回(高知会場、黒潮町会場)

耐震補強工事实務講習会 2回

平成 29 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 1回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1回
- ・事業者登録推進講習会 3回(土佐町、宿毛市、仁淀川町)
- ・耐震改修技術学校 2会場×4回(高知会場、四万十市会場)
- ・耐震補強工事实務講習会 4回

平成 30 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 1回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2回
- ・事業者登録推進講習会 3回(東洋町、宿毛市・大月町、室戸市)
- ・耐震改修技術学校 3回
- ・耐震補強工事实務講習会 5回(高知会場 4回、四万十市会場 1回)

令和 元 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 3回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2回
- ・事業者登録推進講習会 3回(大月町、田野町・安田町、香美市)
- ・耐震改修技術学校 4回

令和 2 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 1回
- ・低コスト工法 WEB 講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2回

令和 3 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1回、更新者対象 1回
- ・低コスト工法 WEB 講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催

- ・事業者登録推進講習会 1 回

令和 4 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回
- ・事業者登録推進講習会 2 回

令和 5 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 2 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催  
(対面版 2 回、オンライン版 9 月～ 2 月)
- ・事業者登録推進講習会 1 回
- ・耐震改修技術学校 1 回

令和 6 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 2 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催  
(対面版 2 回、オンライン版 11 月～ 2 月)
- ・事業者登録推進講習会 2 回
- ・耐震改修技術学校 2 回

《今後の取組》

令和 7 年度 (予定)

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催  
(対面版 2 回、オンライン版 9 月～ 2 月)
- ・事業者登録推進講習会 2 回
- ・耐震改修技術学校 2 回

## ②事業者情報

県ホームページに登録事業者一覧を掲載しているほか、来客に名簿を提供。

## ③住宅所有者向け耐震改修相談会

電話相談窓口を開設し、面談による相談も受け付けている。

## (4) その他の普及啓発活動計画

### ①広報誌、回覧板による周知

- ・市町村が発行する広報誌等を活用して、住宅の耐震化を啓発する。  
(令和 2 年度～令和 6 年度 年 2 回)

②住民説明会の開催

- ・自治会等に村職員が参加し、直接、住宅所有者に耐震化を啓発する。  
(令和2年度～令和4年度 年1回)

③地震危険度マップの作成・公表

- ・県ホームページに震度分布図、津波浸水予測を掲載

④住宅耐震啓発パンフ配布

- ・住宅の耐震化を啓発するためのチラシ、冊子等を配布。  
(令和2年度～令和7年度 1,354枚)

⑤その他

補足内容や市町村独自のものがあれば追記していく。

4. 関係団体との連携

戸別訪問及びその他の普及啓発活動において、県、高知県 住宅・建築物耐震改修支援機関及び高知県建築士事務所協会と連携して活動に取り組む。

5. 実績の公表

該当年度の戸別訪問件数、耐震診断・耐震設計・耐震改修工事の実績を取りまとめ、次年度の7月末までに公表する。なお、過去の実績については実績一覧表のとおり。